**様式3**

課題番号：R8-ZAIKAN-

研究課題名（MSゴシック14pt)

1. 研究組織(MSゴシック11pt)

代表者氏名：生存圏太郎（○○大学 ○○研究科）

共同研究者：生存圏次郎（○○大学 ○○研究所）

生存圏三郎（○○大学 ○○研究所）

1. 研究概要(MSゴシック11pt)

以下を読んで、体裁に合わせた原稿提出をお願いします。なお、本稿はその体裁に従って

いますので、MS Wordの利用者は、本稿の電子ファイルを書き換える形で原稿を作成することで、自然と体裁規定に従った原稿ができるようになっています。

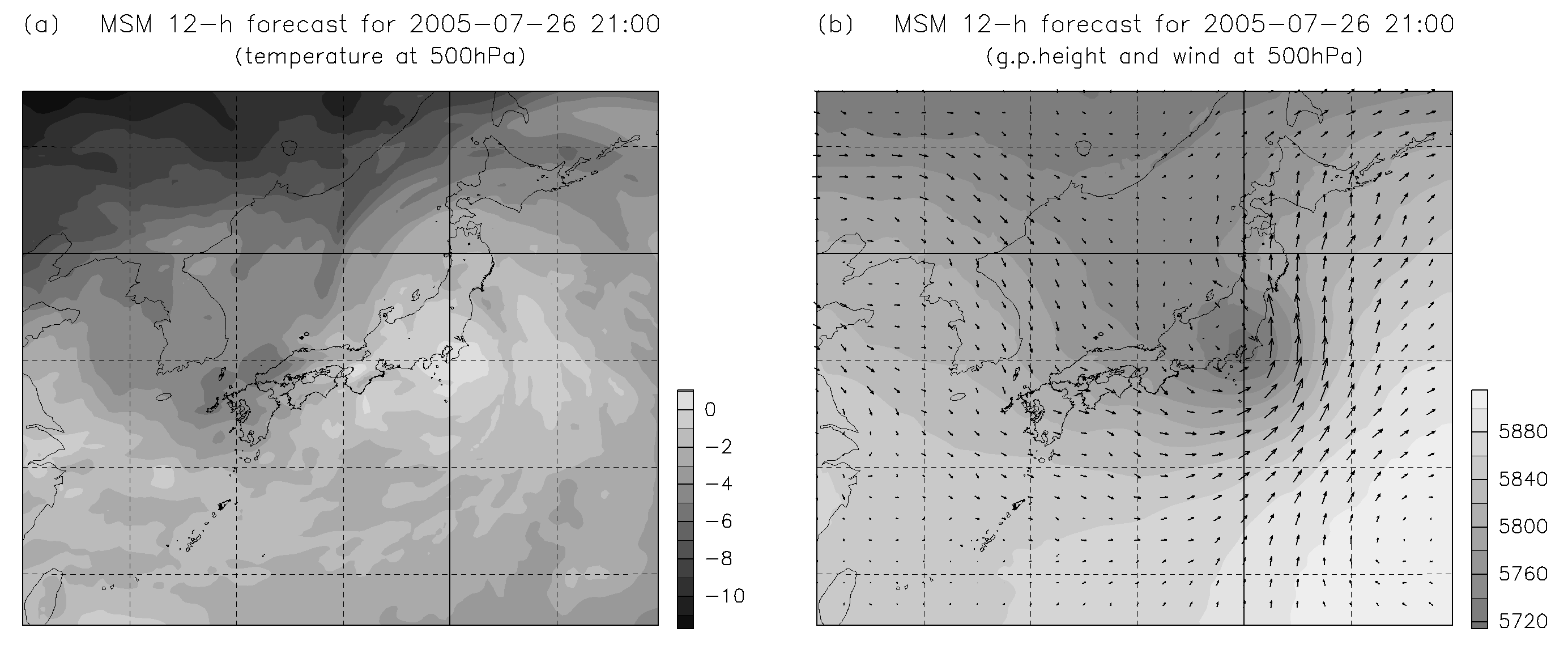
本報告書は公開しますので、公表して支障のない内容でご作成ください。

本文はMS明朝の10.5ptで作成し、1あるいは2ページで作成をお願いいたします。

材鑑調査室・木材標本を使う目的、あるいは木材標本データベースの拡充への貢献に重点を置いて、１００～３００字程度の簡潔な記述で結構です。

図表を使う場合は、図１、図２、表１、表２、写真１のようにします。図・写真のキャプションは図・写真の下につけ、表の説明は表の上につけます。1つの図の中にパネルが何枚かあるときは、(a)(b)・・・のように番号を付けます。

図１：横長の図の例。図・写真の説明は図の下に、表の説明は表の上につける。



参考文献には番号および右括弧を付し、本文では上付き添え字1)として付します。英文はTimes New Romanで作成下さい。構成は、論文の場合は、著者名、題名、雑誌名、巻・号、ページ、年、著書の場合は、著者名、題名、出版社、総ページ数、年とします。

1. 引用文献(MSゴシック11pt)
2. (MS明朝10.5pt)　生存圏研究所，「生存圏研究」投稿および内容案内，京都大学生存圏研究所，2pp.,2005.
3. 生存, 森，「生存圏研究」資料原稿体裁サンプル，京都大学生存圏研究所，2pp.,2005.
4. 生存圏研究所広報委員会、「生存圏研究」共同利用についての報告原稿体裁サンプル，京都大学生存圏研究所，2pp.,2005.
5. Matsumoto, W.S., On Humanospheric Bondage, *J. Humanosphere*, **11**, 32—39, 2005
6. 付記(MSゴシック11pt)

本課題に関する発表論文、プロシーディングス、学会発表、講演等があれば記載してください（京都大学生存圏研究所生存圏データベース（材鑑調査室）共同利用・共同研究による旨を謝辞にご記載いただくよう、ご協力よろしくお願いいたします）。

利用した標本がございましたら、その番号（KYOw04431、kz226など）をこちらに記載してください（例：本課題ではDNA抽出のためにKYOw00013、13581を利用しました）。

また作製したプレパラート、木材標本、測定データのご提供など、データベース作成に貢献していただいた場合には、その旨をご記載ください。